No.11

下野市立石橋中学校



学校だより

※個人情報保護のため生徒氏名等は記載していません。

学校教育ビジョン

未来をたくましく生き抜ける生徒の育成

キーワード「自立・創造・貢献」 スローガン

~生徒も先生も、自ら輝く学校~

令和7年11月21日(金)発行者 塩沢建樹

学校教育目標

- ・創造性豊かな生徒(知)
- ・心豊かな生徒(徳)
- ・社会に貢献できる生徒(体)

校訓

~より聡く より美しく より逞しく~



10月30日(木)、31 日(金)に「輝石の瞬間~mak e a memory~」というテー

<来賓玄関>

マで輝石祭を開催しました。今年度は新たな試みとして、合唱コンクールと各種発表等を2日 間で行いました。30日(木)の午前に合唱コンクールが行いました。9月から限られた時間を 有効に使って、クラス一丸となって「クラスの目標」に向かって取り組んできました。30日 (木)の午後は選抜合唱部による合唱や有志によるステージ発表を行いました。どの発表も芸術 の秋にふさわしい内容で観客を魅了しました。

31日(金)は、少年の主張1名、英語スピーチ2名、広島派遣報告2名、吹奏楽部による演 奏、等が行われました。どの発表も内容の質が高くとても感心しました。その後、各教室に分 かれて、各ゼミ(8ゼミ・18班)の発表を行いました。SDGsの各テーマに沿ったゼミの発表 は、分かりやすい工夫をされていて、学びの多い発表でした。参観に来ていただいた保護者や 地域の方、ありがとうございました。これからも子ども達の「創造への挑戦」を応援していた だければと思います。

(当日の様子は、ホームページにも掲載しています。)



<開会式>



<3年3組 予感>



<3年6組 信じる>



<2年4組 COSMOS>



<1年2組 空は今>



<選抜合唱部 出発>



< 有志発表 ダンス>



<有志発表 マジック>



<有志発表 弾き語り>



<有志発表 バンド①>





<吹奏楽部>



<少年の主張>



<英語スピーチ①>



<英語スピーチ②>



<広島派遣報告>









<ゼミ発表①>

<ゼミ発表②>

<ゼミ発表③>

<ゼミ発表④>

下野上三川ロニタリニクラス優良中学生表彰式

11月6日(木)に石橋商工会で表彰式が開催されました。本校からは、表彰者と担任と校長が参加しました。表彰式は、来賓として下野市教育長、上三川町教育長をお招きして行われました。担任が生徒会や学校行事において、活躍している学校生活の様子を紹介しました。本人からは、「表彰に恥じないよう今後も頑張りたい。」と受賞の感想を発表しました。学校生活でのさらなる活躍を期待しています。



<表彰式>

第2回学校運営協議会

11月6日(木)に第2回学 校運営協議会を開催しました。 輝石祭に参加された委員さん

からは「合唱も発表もレベルが高くとても良かった。」とお褒めの言葉 をいただきました。意見交換では、委員さんから学校運営に関する貴重 なご意見をいただきました。今後も子ども達のためにご意見を生かして まいります。



<会議の様子>

S&Uコラボ授業研究会

11月14日(金)に宇都宮 大学附属中学校の中山智史先 生を指導者として招いて、道

徳の授業研究会を行いました。「一冊のノート」という教材を通して、 家族の一員としての自分の役割を考えさせ、家庭生活を充実させようと する態度を育てました。子ども達は班内で素直な意見を発表して話し合 いました。振り返りでは、家族の在り方について自分との関わりで考え ていました。引き続き、研究主題である「主体的・対話的で深い学び」 の充実に向けて研究を進めて参ります。



<授業の様子>

意見発表会

11月14日(金)に石橋地区消防組合消防本部において、2年生が「第43回わたしたちの意見発表会」に参加しました。題名は「防火へ

の思い」でした。石橋地区消防組合消防本部での職場体験学習を通して感じた「命を守る仕事」の重みや責任について堂々と発表しました。火災が発生しやすい時期を迎えるに当たり、ご家庭でも防火に心がけていただければと思います。また、防火標語の部で3年生2名と1年生1名、防火ポスターの部で2年生1名が表彰されました。



<発表者と表彰者>

小中合同久以三〉活動

11月19日(水)に予定していた「小中合同クリーン活動」を11月27日(木)9:00~9:30 に延期しました。都合がつく方は、参加していただ

ければと思います。よろしくお願いいたします。

教育実習

11月4日(火)から11月28日(金)までに1名(英語:1年2組) と11月10日(月)から11月28日(金)までに1名(国語:1年5組) が教育実習として、生徒達と一緒に学校生活を送っています。二人とも石

橋中学校の卒業生で、母校で教鞭が執れることに喜びを感じているようです。授業はもちろんのこと登校指導から下校指導まで生徒に寄り添いながら活動しています。大学に戻り、更に知見を高めていただければと思います。応援しています。